

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2012 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	木質構造性能規準検討小委員会	主 査 名：安村 基 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 木質構造運営委員会	委員長名：中島正愛 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	木質構造に関する既往の委員会の成果をもとに、性能設計法の検討を行い、これらを反映した『木質構造設計規準・同解説』における改定素案を作成する。 2010 年度：2006 設計規準における検討事項の抽出と正誤表の作成 2011 年度：『木質構造接合部設計事例集』改定方針の検討 2012 年度：『木質構造接合部設計事例集』の出版 2013 年度：『木質構造設計規準・同解説』改定素案の作成	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：安村基 (静岡大学) 幹事：榎本敬大 (国土技術政策総合研究所)、三宅辰哉 (日本システム設計) 委員：青木謙治 (森林総合研究所)、五十田 博 (信州大学)、大橋好光 (東京都市大学)、河合直人 (工学院大学)、小林研治 (静岡大学)、中川貴文 (建築研究所)、村上雅英 (近畿大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	木質構造接合部設計事例集刊行対応 WG： 『木質構造接合部設計事例集』編集協力および事後処理の対応。	
2012 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『木質構造接合部設計事例集』
講習会	1. 講習会「木質構造接合部設計事例集」 <span style="float: right;">参加者数 142 名</span>
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 『木質構造接合部設計事例集』を刊行し、講習会を実施した。 2. 『木質構造設計規準・同解説』の見直し、および改定事項の抽出を計画通り行った。
委員会活動の問題点・課題	1. おおむね予定通り、作業を進めている。 2. 出版物の刊行、講習会の準備、発行後のメンテナンスが主な活動となり、他の課題に手が回らない状況にあったので、来年度はより幅広い活動を行いたい。